

校長室だより

No. 17

平成 27 年 9 月 4 日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよしかず
加藤嘉一

2 学期の目標を新たにする



汗をびっしょりかいて、にぎやかに運動場を走る子供の姿が戻ってきました。夕方、体育館で開放の人たちが訪れる頃になると、鈴虫の声もよく聞こえてきます。昼間は、30度を越え、まだまだ暑い日が続いていますが、秋らしさも感じられるようになりました。新たに2学期の教育活動がスタートです。

1学期終業式・2学期始業式式辞の中で、子供たちに「1学期をふり返り、できたこと、できなかったことを紙に書き出すこと」「2学期始めに自分の目標を紙に書いて見えるようにすること」の効果を話しました。最近、アスリートもメンタルトレーニングの一つとして、自分の目標を実現するために行っているそうです。書き方、書くレベル等は、きちんとしたものがあるようすが。

子供たちに言っている手前、私も年度初めに学校評議員会で示した学校経営目標を、自分自身のために「見える化」しました。今学期も職員一同、子供たちの健やかな成長のためにがんばります。よろしくお願ひします。

本年度の学校経営

(1) 本校の教育目標

校訓「誠」の精神を支柱に、「いつもにこにこ元気な子」をスローガンに掲げて、次のようなめざすべき子供像をもって本校の教育目標とする。

- ・ べんきょうがだいすきな子 (確かな学力の育成)
- ・ うんどうがだいすきな子 (たくましい体力の育成)
- ・ ちゅうぶがだいすきな子 (心豊かな子の育成)

(2) 経営方針

<略>

(3) 本年度の重点努力目標

ア べんきょうがだいすきな子を育てる

- ・ 正しい姿勢や学習用具の正しい使い方を身につけさせるとともに、人の話を共感的に受け止めじっくり考える姿勢を育成する。

えんぴつの持ち方検定 (校長室)

三つの耳の話 (講話)

聞き方・発言の指導 (話形・授業研究)

- ・ 基礎・基本の定着を図り知識・技能を活用することができるようにし、「見通し」「振り返り」を大切にした問題解決的な学習により思考力を育成する。

【マーク】 2学期に実施したい すでに実施した
 1学期から実施中 今後計画

- 全国学力学習状況調査の結果分析と授業の計画（現職研修）
- 習得・活用の授業（授業研究） ●振り返りカードの研究（研究部）
- 算数「九九」等の検定（校長室）

・子供のものの見方や考え方、感じ方の理解に努め、意欲関心を高めたり実践力を育成したりするための時間・場所・ものの整備に努める。

- 授業研究（現職研修） ●集会の時間の確保（毎週木曜日実施）
- 廊下等を利用した学習と生活をつなぐ掲示、活用力を試す教材設置（環境整備）
- ボランティアを活用した図書室の整備（環境整備）
- 職員による読み聞かせ □英語活動実践ゾーン新設（環境整備）
- スーパーサイエンススクール推進事業の応募・実践（授業・行事）

イ うんどうがだいすきな子を育てる

・運動に親しみバランスのよい体力を身につけるために、準備運動の方法や種目・教材の開発など、授業改善に努める。

- 体力テストの分析と対策（現職研修） □授業研究（現職研修）

・集会や長い休憩時間に、運動に親しむことができる遊びや道具の紹介、環境づくりに努める。

- 体育・保健委員会による活動（休み時間を利用した委員会活動）
- 集会の時間の確保（毎週木曜日実施） ●遊具の整備（環境整備）

・竹馬、一輪車、縄跳び等の運動を取り入れ成果を自覚する場をもつ。

- 体育祭種目の検討（体育祭・集会） ●竹馬、一輪車の整備（教具）

ウ ちゅうぶがだいすきな子を育てる

・本年度行われる悠紀斉田100周年記念行事を核に、100周年記念行事への参加はもとより、中部学区の歴史・伝統・文化を教材化し、学習活動を展開する。

- 悠紀斉田 100 周年記念行事の参加と講話（地域行事・集会）
- 地域交流センター悠紀の里を利用した学習（3年社会科）

・地域の人から学ぶ活動や地域の人とともに行う活動と、六ツ美中学校との兄弟学級の交流、校内での異年齢交流を充実し、地域の人と学ぶ活動を重視する。

- 地域教育ボランティアシステムの新設（人的整備） ●社会科・総合的な学習の地域講師招聘（授業）
- 5年国語学習 俳句協会・作左の会の講師招聘（授業）
- 収穫祭・避難訓練等（保小中交流行事） ■委員会主催集会における縦割り交流（集会）

・地域の自然を見つめたり、体験したりする活動を大切にする。

- 田植え・稲刈り体験（2・5年授業）
- スーパーサイエンススクール推進事業の応募・実践（授業・行事）
- 花育・FBC 参加とデザイン募集全校参加（委員会・常時活動）